



暮らしを支える町内会

住みよい地域づくりは町内会から

町内会は、住民が互いに協力し、自分たちの地域のことを考え、住みよい地域をつくっています。町内会に参加して、顔見知りの安心感を共有しませんか。

問い合わせ 市民活動推進課（市庁舎3階、☎65・4130）

現代社会では、ライフスタイルの変化などにより、住民同士のつながりが希薄化してきていると言われています。しかし、安心感のある暮らしには、地域の皆さんの「顔の見えるお付き合い」が大切ではないでしょうか。

地域住民同士の顔見知りの安心感

昨年8月に発生した台風による水害時に、夜中に避難勧告が出されたことを知らずに寝ていた人が、町内の人が知らせに来てくれたことで、無事に避難できたとい

町内会が支える安心・安全の暮らし

現在、市内には769の町内会があり、地域の暮らしに密接に関わるさまざまな活動を町内会員が協力しながら行っています。防犯灯やごみステーションの維持管理をはじめ、子どもの登下校

時の見守りや広報おびひろの配布、親睦行事や清掃活動などを行い、共に住む住民の安心で快適な暮らしを支えています。その活動費は、主に地域の皆さんの町内会費で賄われています。

町内会の行事や活動への参加をきっかけに、地域住民同士の交流や親睦が深まることは、いざというときに助け合う重要な力となります。住んで良かったと思える地域は、町内会や皆さん一人ひとりの協力で支えられています。住みよい地域をつくるため、町内会の取り組みを知って、参加してみませんか。

町内会に加入するには

町内会への加入や活動の相談は、市民活動推進課で受け付けています（F 23・0156、☎ active@city.obihiro.hokkaido.jp）。

QRコードで簡単アクセス



町内会・市民活動の紹介はこちら



加入受け付けはこちら

自分、家族のために町内会活動に参加を



札幌大谷大学 社会学部地域社会学科 助教 丸山 宏昌さん

私は、帯広市で行われている地域活動をテーマにした話し合いの場に参加し、より良い町内会活動に向けたお手伝いをしています。その中で、地域の皆さんから「若い人が町内会に参加してくれない」との話をよく聞きます。私自身が地域活動に参加したきっかけは東日本大震災でした。もし、私の不在時に大地震が起きたら、妻と子どもたちを誰に助けてもらえるかと考えた時、その答えは町内会にありました。以来、普段からの関わりが大事だと感じ、町内会活動に積極的に参加しています。地域活動を通じて得られる人との出会いは成長の種です。自分、家族のためにも町内会活動に参加してみませんか。

町内会はこんな活動をしています



情報の伝達・共有



- ・広報おびひろの配布
- ・回覧物や町内会だよりによる地域情報の共有

私の町内会は町内会だよりに地域のグルメ情報を掲載しているわ。新しい発見があって毎回楽しみなの。



防災活動



- ・自主防災会の結成
- ・防災訓練などの実施
- ・防災マップの作成
- ・防災用品の備蓄

私の町内会は防災グッズを会員に配布しています。とても好評でした。

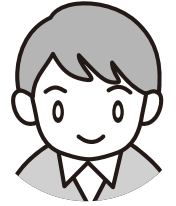


防犯・交通安全



- ・防犯灯の設置や維持管理
- ・防犯パトロール、防犯診断
- ・通学路での子どもの見守り

電柱についているLED防犯灯は、町内会が設置・管理しているんだ。明るくて安心だね。



福祉活動



- ・お年寄りへの声掛け
- ・見守り活動
- ・老人会活動
- ・子ども会活動

ラジオ体操は町内会でやっているよ。早起きして体を動かすのは気持ちがいいね。



清掃・環境美化



- ・ごみステーションの設置や維持管理
- ・資源集団回収
- ・公園やチビツ子広場、植樹升などの維持管理

ごみステーションのカラスよけネットなども町内会で設置しているのよ。皆さんきれいに使ってね。



親睦・交流



- ・祭り、盆踊り、花見、焼き肉、運動会、パークゴルフ、餅つきなどの親睦行事

複数の町内会が合同で夏祭りを開催している地域もあるよ。とつてもにぎやかで楽しそう。

